《全国放課後連主催》

~キリン福祉財団助成~

第34回研修会in新潟

「放課後等デイサービス職員の実践力の向上」







放課後等デイでサーb

放課後等デイでサービスの制度が 2012 年に施行されてから 5 年。その間に、事業所数は全国で約 9000 か所となり、約 14 万人の子どもたちが通っています。実施が広がる中で、事業の理念や活動内容の問題も指摘されるようになってきました。そんな今だからこそ、経過・現状、今後の課題を整理し、放課後活動の役割、子ども理解の視点、具体的な実践例、事業所の運営(理念、個別支援計画、家族支援、学校との連携、地域でのつながり) など、放課後等デイサービスの事業所が目指すものを改めて確かめたいと考え、ハンドブックを出版しました。全国放課後連としては、2011 年に発刊したハンドブックに次ぐ 2 冊目の書籍となります。ぜひ、手に取っていただければと思います。

今回の研修会では、来年度の報酬改定の情勢報告を含め、放課後等デイサービス職員が目指すものを改めて確かめられるような内容になっております。

日頃の実践でお忙しいこととは存じますが、多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時: 2017年 10月 15日(日)

10時開場(受付開始) 10時30分~16時30分

場 所 : 新潟ふれ愛プラザ(新潟県障害者交流センター)会議室

〈アクセス〉 JR 亀田駅徒歩5分 駐車場 約100台(無料)

受講料 : 3,000円(※会員2,000円) 定員 120名 [申込締切 10/8]

※会員の方は、会員証もしくは会員番号をご提示ください。

プログラム



【第1部:全体会】 午前10時30分 ~ 午後12時30分

◇基調講演 「子どもの人格を輝かす放課後活動を!」

講師: 全国放課後連 副会長 村岡 真治氏

~講師プロフィール~

1978 年、ゆうやけ子どもクラブ(東京・小平市)発足時から、学生ボランティアとして参加。1982 年、上智大学外国語学部卒業。横浜市立中学校教員(英語)などを経て、1986 年、ゆうやけの職員に。現在、ゆうやけ子どもクラブ代表、障害児放課後グループ連絡会・東京(放課後連・東京)会長、障害のある子どもの放課後保障全国連絡会(全国放課後連)副会長。 著書:『ゆうやけで輝く子どもたち』・『揺れる心が自分をつくる』(全障研出版部)

◇情勢報告:全国放課後連事務局

【第2部:全体会】 午後 13 時 30 分 ~ 午後 14 時 15 分

◇現地からの報告:社会福祉法人いぶきサポート協会「ばんびくらぶ」より

【第3部:分科会】 午後14時30分 ~ 午後16時30分

◇第1分科会 実践を創造する ~ハンドブック P53~

内 容 : 野菜づくりを支えに「人間関係の弱さ」を乗り越えたアキラ 報告者 : 村瀬 弘明氏(放課後等デイサービスモンキーポッド管理者)

講師: 村岡 真治氏(全国放課後連副会長)

◇第2分科会 学校・家庭と事業所の連携 ~ハンドブック P127~

内容:学校・家庭との連携の必要性と具体化の方法

報告者 : 益本 裕美氏(全国放課後連理事)

講師:竹脇真悟氏(埼玉県特別支援学校教諭)

※ お申し込みは、別紙専用申込書に必要事項をご記入の上、ファックスでお送りください。

お問合せ先

・社会福祉法人 いぶきサポート協会 担当:広岡 〒950-0891 新潟市東区上木戸1-8-12 TEL:025-272-5048

・全国放課後連(事務局) 一般社団法人江東ウィズまつぼっくり子ども教室内 〒135-0003 東京都江東区猿江2-9-5

TEL: 03-3635-6301 メールアドレス houkagoren@kodomo.me